

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- *賛美 44番
- *交読文 45番
- *使徒信条 会衆一同
- *頌栄 25番
- 礼拝のための祈り 働き人 川合ゆきえ
- 賛美 412番
- メッセージ 十字架の前の宴 - ユダに渡した好意のしるし(ヨハネ 13:21-30)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 463番
- 献金感謝の祈り パスター
- 報告と歓迎
- *主の祈り 会衆一同
- *祝祷 パスター

祈禱課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

神はそのひとり子を賜わったほどに、 を愛して下さい。それは御子を信じる が滅びないで、永遠の命を得るためである。

神が御子を につかわされたのは、 をさばくためではなく、御子によって が救われるためである。彼を信じる は、さばかれない。信じない者は、すでにさばかれています。神のひとり子の名を信じることをしないからである。

そのさばきというのは、光がこの世にきたのに、人々はそのおこないが悪いために、光よりもやみの方を愛したことである。悪を行っている者はみな光を憎む。そして、そのおこないが明るみに出されるのを恐れて、光にこようとはしない。しかし、真理を行っている は光に来る。 のおこないの、神にあってなされたということが、明らかにされるためである。(ヨハネ3:16-21)

肉体にあって弟子たちと過ごせる時間は、もう僅かしか残っていない事を悟ったイエス様は、患難ある世に留まって働かなくてはならない弟子達に、こよなき愛(アガペー)を余すところ無く示され、自ら手拭いを取って弟子達の足を洗われた。イスカリオテのユダにも。彼には裏切る心づもりがある事を、知りながら。イエス様はこの時、裏切ろうとしている者がいる事を、それとなく、2度示唆したが(11,18節)、しかしその示唆は、当人を変える事なく、誰も悟る事なく、むなしく空に響いた。主が御言葉を「自分」に向けて語られているのに、それを全く聞いていなかったり、悟らなかつたり、自分の事を語っているのだとうすうす分かっていても、うるさがつて敢えて無視したりする時、主は霊の激動を感じ、あかしして、はっきりと言われる。「よくよくあなたがたに言うておく。あなたがたのうちのひとりが、わたしを裏切ろうとしている。」(21節)

イエス様はこの直前、わたしを受け入れる者はわたしを遣わした方を受け入れる、と言われた。つまりイエス様を裏切る者は、イエス様を使わされた御父を裏切る事だ。それがどんな重い永遠のさばきを招く事になるか。イエス様は、自分を裏切るような者は生まれなかったほうが良かった、と言われた。(マルコ 26:24) ユダに、そんな酷い永遠の裁きへと行ってしまいう性質を示されても、決してのらりくらりとかわさず、しっかり対処せよ、と、真正面からはっきり言われたのではなからうか。

ペテロはヨハネを促し、尋ねさせた。その者は誰か、と。イエス様は、「それはわたしがパン切れを浸して与える者」だと答えられ、そしてパン切れを浸し、それをイスカリオテ・ユダにお与えになった。実に不思議なのは、弟子達の反応である。ユダになぜそう言われたのか、誰も分からなかったというのだ。パン切れを浸してユダに渡した、なら、ユダが裏切ろうとしている事を示したのは、明白な筈なのに。パン切れ(「ブソーミオン」：一口サイズにちぎった食物)を、浸して渡す行為は、母が小さい子にちぎって食べさせてあげるような、愛情の意思表示である。裏切る心のある者に直接、主が自ら、宴を設けたのだ。主は、一人として滅びる事なく、永遠のいのちを持って欲しいと願っている。ユダ、わたしはあなたを大切に思っている、どうか、永遠の滅びの行為を止め、主の弟子として、榮譽を永遠に勝ち取って欲しい、そう願っていた。ユダが裏切りのくちづけをした時も、最後まで「友よ」と呼びかけた。(マタイ 26:50)

そういうわけで、イエス様のこの時のユダに対するその表情、その立ち居振る舞いが、あまりに愛情に満ちていたから、弟子たちは、まさかユダに裏切りを示す行為だと、思いもよらなかったのではなからうか。ところがユダは、パン切れを受けた時、入ったのは、イエス様の愛ではなく、サタンだった。なんだ、バレたのか、なんなんだこの善人面した集団は！ そのような、自分を改めない性質の心に、サタンは好んで入る。罪が戸口で恋い慕って待ち伏せている時、私達は、それを治めなくてはならない。イエス様に洗い清められ、汚れが除かれたその心の隙間を、イエス様への思いや御言葉で満たすなら、悪霊やサタンが入り込む余地は無いが、空っぽのままにしておくなら、前よりも、もっと悪くしてしまうのだ。(マタイ 12:43-45)

イエス様はそのユダに「しようとする事をしなさい」と言われ、裏切る自由をも尊重された。イエス様を裏切る自由は確かにあるが、もし裏切るなら、生まれて来なかったほうが良かった程の、永遠の地獄を味わうのだ。裏切る自由を行使して裏切ったユダの行き先は、使徒1章に記されている通り、ハラの中にあるものが全部飛び散って露わにされ、イスラエル中の人を知る事となり、使徒の特権は、他の人に取られてしまった。今、私達には自由が与えられている。しかしその自由を間違えて使うとするなら、自分のいのちを永遠に踏みとじる事になる。与えられた自由は、イエス様に喜ばれる事のために用いるべきだ。(ガラテヤ 5:13)

今、私達は学校で学んでいるようなものである。生徒の中には、将来大物になる者もいれば、犯罪者になる者もいて、その時はどうなるかは分からないが、どちらの道を行くかは、日々の選択によって決まる。将来、同窓会になった時、ある人は大物になって賞賛を受け、ある者は犯罪者として牢に入れられ、出席も出来ない、という事もあるが、今、私達は同じ教会、同じ主キリストから、同じ御言葉を学んでいる。もし、まことの師であるイエス様を「主」とし、言われた事がたとえ嫌だとしても、服従するなら、永遠の栄光の将来へと導かれるが、イエス様を、取り替え可能な師のまま、服従せず、捨ててしまうなら、同じ永遠の栄光へと行く事は出来ない。一緒に集まる事を止めたりせず、御言葉に従順して歩み、将来は、同じ天の同窓会にて、主から受けた榮譽を、共に喜び分かちあう皆さんでありますように！

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報

集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → <http://ustre.am/Ydeh> (Yは大文字)

日曜礼拝

1部礼拝 10:30 賛美 11:00 礼拝
食事/フェローシップ 12:00～
2部礼拝(韓国語通訳有) 14:00
聖書の学び会(詩篇) 15:00

金曜徹夜祈祷会 21:00～

日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
火～木 夜の祈祷会 19:30～

水曜集会

1部 13:00～
2部 19:30～

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト

